

高齢者保健福祉や地域福祉に関する実態調査

【調査ご協力をお願い】

皆さまには、日ごろから本市の保健福祉行政にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、小牧市では、「第10期介護保険事業計画」を策定するにあたり、皆さまの生活状況やご要望、地域福祉活動に関する状況等を把握し、計画の基礎資料とするためアンケート調査を実施することになりました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年12月

小牧市長 山下 史守朗

※ この調査票は、住民基本台帳を基に65歳以上で介護保険の要介護認定を受けていない方（令和7年11月1日現在）2,000人を無作為抽出して送付させていただきました。

※ 結果は、市ホームページで公開します。

【調査票記入にあたって】

- 1 記入は、鉛筆、あるいは黒または青のボールペンでお願いいたします。
- 2 調査票の回答は、できる限り宛名の方ご本人（困難な場合はご家族の方の代筆でも可）が記入してください。
- 3 回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。
回答数は、各設問文に指定（○は1つ）や（○はいくつでも）など）してありますので、それに従って回答してください。
- 4 その他の（ ）内には、具体的な内容を書いてください。
- 5 設問や選択肢によって、ある条件の方のみ答えていただくものがありますので、その説明に従い、最後まで記入してください。
- 6 この調査票の記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずにそのまま、1月9日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

なお、この調査はインターネットでも回答できます。
<https://questant.jp/q/NX2YD9ZG>
右下の番号を入力の上、ご回答ください。
インターネットを利用して回答していただく場合は、調査票の返送は不要です。



回答に際してご不明な点や、この調査に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

小牧市役所 介護保険課 電話 0568-76-1197

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、小牧市による介護保険事業計画および地域包括ケア推進計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、小牧市で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

右にある番号は、市役所の中でのみ、介護保険の認定・利用状況とデータを連結させるためのものです。

一般高齢者調査票

A 本人、家族の状況などについてお尋ねします

(令和7年12月1日現在でお答えください)

問1 この調査票の回答を記入される方はどなたですか。(○は1つ)

1. 本人 2. 家族 3. その他 ()

問2 あなた(以下、宛名の方本人を「あなた」といいます)の性別はどちらですか。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. その他 ()

問3 あなたの年齢はいくつですか。(○は1つ)

1. 65～69歳 2. 70～74歳 3. 75～79歳
4. 80～84歳 5. 85歳以上

問4 あなたのお住まいの小学校区は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 小牧小学校区 2. 村中小小学校区 3. 小牧南小学校区 4. 三ツ淵小学校区
5. 味岡小学校区 6. 篠岡小学校区 7. 北里小学校区 8. 米野小学校区
9. 一色小学校区 10. 小木小学校区 11. 小牧原小学校区 12. 本庄小学校区
13. 桃ヶ丘小学校区 14. 陶小学校区 15. 光ヶ丘小学校区 16. 大城小学校区

※小学校区がわからない方は、町名をご記入ください。小牧市 _____

問5 家族構成を教えてください。(○は1つ)

1. 一人暮らし 2. 夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦二人暮らし(配偶者65歳未満) 4. 息子・娘との2世帯
5. その他 ()

→問5-1 問5で「2」～「5」の誰かと一緒に住んでいると回答された方にお尋ねします。一緒に住んでいる方の状況はいかがですか。(○は1つ)

1. いつも誰かは家にいる 2. 昼間はあなたが一人
3. 夜間はあなたが一人 4. その他 ()

すべての方にお伺いします

問6 あなたのお住まいの形態はどれですか。(○は1つ)

1. 持家(一戸建て) 2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅(県営、市営、公社など) 4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅) 6. 借家
7. その他 ()

B 本人の健康状況などについてお尋ねします

(令和7年12月1日現在でお答えください)

問7 身長・体重をご記入ください。

身長 cm 体重 kg

問8 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問9 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問10 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問11 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日2回以上、していますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問12 歯の本数と入れ歯の利用状況を教えてください。(○は1つ)

※成人の歯の総本数は親知らずを含めて32本です。

1. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
2. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
3. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
4. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用

問13 さきいか・たくあん位のかたさのものがかめますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問14 1年間に1回以上は、歯科医院を受診していますか。(○は1つ)

1. 受診している
2. 受診していない

問15 過去1年間に、特定健診・がん検診・人間ドック等の健診を受診しましたか。(○は1つ)

- 1. 受診した
- 2. 受診していない

問16 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- 1. とてもよい
- 2. まあよい
- 3. あまりよくない
- 4. よくない

問17 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

- 1. 介護・介助は必要ない
- 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 3. 現在、何らかの介護・介助を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

問18 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- 1. ない
- 2. 高血圧
- 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
- 4. 心臓病
- 5. 糖尿病
- 6. 高脂血症 (脂質異常)
- 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
- 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
- 9. 腎臓・前立腺の病気
- 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)
- 11. 外傷 (転倒・骨折等)
- 12. がん (悪性新生物)
- 13. 血液・免疫の病気
- 14. うつ病
- 15. 認知症 (アルツハイマー病等)
- 16. パーキンソン病
- 17. 目の病気
- 18. 耳の病気
- 19. その他 ()

→ 問18-1 通院、訪問診療等をうけている方にお尋ねします。通院、訪問診療等の頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

- 1. 数カ月に1回
- 2. 月に1～2回
- 3. 週に1回
- 4. 週に2～3回
- 5. 週に4～6回
- 6. 毎日

すべての方にお伺いします

問19 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

- 1. ほぼ毎日吸っている
- 2. 時々吸っている
- 3. 吸っていたがやめた
- 4. もともと吸っていない

問20 1日の食事の回数は何回ですか。(○は1つ)

- 1. 朝昼晩の3食
- 2. 朝晩の2食
- 3. 朝昼の2食
- 4. 昼晩の2食
- 5. 1食
- 6. その他 (食)

問21 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問22 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問23 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問24 健康についての考え方で該当するものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1. 日頃から歩くなどの健康に良いことは取り入れて実践している
- 2. 自分の健康状態を把握するように努めている
- 3. テレビ・新聞等の健康に関する番組や記事に興味がある
- 4. 医師に注意されるまで生活を変えるつもりはない
- 5. 健康のために自分の生活スタイルを変えようとは思わない
- 6. その他 ()

問25 いつまでも元気で、介護を受けなくてもよい生活 (介護予防) のために、強化する必要があると思われるものを教えてください。(○はいくつでも)

- 1. 身近で運動できる場所や機会
- 2. 趣味、特技をいかせる機会
- 3. 健康に関する教室
- 4. 社会貢献をする場所や機会
- 5. その他 ()

C 本人の日常生活の状況などについてお尋ねします

(令和7年12月1日現在でお答えください)

問26 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

- 1. できるし、している
- 2. できるけどしていない
- 3. できない

問27 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

- 1. できるし、している
- 2. できるけどしていない
- 3. できない

問28 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

- 1. できるし、している
- 2. できるけどしていない
- 3. できない

問29 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

- 1. 何度もある
- 2. 1度ある
- 3. ない

問30 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

- 1. とても不安である
- 2. やや不安である
- 3. あまり不安でない
- 4. 不安でない

問31 週1回以上は外出していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 |
| 3. 週2～4回 | 4. 週5回以上 |

▶問31-1 問31で「1. ほとんど外出しない」と回答された方にお尋ねします。
外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 病気 | 2. 障害(脳卒中の後遺症など) 3,4以外 |
| 3. 耳の障害(聞こえの問題など) | 4. 目の障害 |
| 5. 足腰などの痛み | 6. トイレの心配(尿もれなど) |
| 7. 出かける目的(所)がない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

問31-2 問31で「2」～「4」の外出していると回答された方にお尋ねします。
外出する目的は、次のどれですか。(機会の多いもの3つまでに○)

- | | | |
|-------------|------------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 | 3. 仕事 |
| 4. 農作業 | 5. 講座・教室 | 6. 寿学園 |
| 7. 老人福祉センター | 8. スポーツ | 9. 知人との交流 |
| 10. 親戚の家 | 11. 地域の活動・ボランティア | 12. 老人クラブ活動 |
| 13. 散歩 | 14. 喫茶店・レストラン | 15. その他() |

すべての方にお伺いします

問32 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. とっても減っている | 2. 減っている |
| 3. あまり減っていない | 4. 減っていない |

問33 外出する際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車(自分で運転) | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 巡回バス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他() | | |

問34 どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

問35 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問36 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問37 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問38 あなたは公共料金や保険料等の請求書が届いた場合、自分で支払いができますか。
(○は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1. できるし、している |
| 2. できるけど(ほとんど引き落としなので)していない |
| 3. できない |

問39 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問40 あなたは、どの程度のご近所付き合いをしていますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------------|
| 1. ととても親しく付き合っている(例: 家族ぐるみで出かける) |
| 2. わりと親しく付き合っている(例: 地域の行事で一緒に活動する) |
| 3. 付き合いはしているがそれほど親しくはない(例: あいさつする) |
| 4. 付き合いはない → (付き合いがない理由:) |

問41 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

▶問41-1 問41で「1. はい」と回答された方にお尋ねします。相談相手(先)を
教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------|----------------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 子ども | 3. 子どもの配偶者 |
| 4. 兄弟・姉妹 | 5. 友人・知人 | 6. 医師・歯科医師・看護師 |
| 7. 民生委員 | 8. 自治会・町内会 | 9. 老人クラブ |
| 10. 社会福祉協議会 | 11. 地域包括支援センター | 12. 市役所・保健センター |
| 13. その他() | | |

すべての方にお伺いします

問42 あなたは、日常生活においてどのような不安を感じていますか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. あなたご自身や家族の健康のこと | |
| 2. 社会保障制度(年金・医療保険・介護保険)のこと | |
| 3. 物忘れをすること | 4. 災害時の対応 |
| 5. あなたご自身や家族の介護のこと | 6. 生活費のこと |
| 7. 頼れる人がいなくなること | 8. 住まいのこと |
| 9. 財産管理のこと | 10. 親兄弟等の世話のこと |
| 11. その他() | 12. 特に不安を感じていない |

D 暮らし向きや仕事や生きがいについてお尋ねします

問43 あなたは、どのような収入がありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---------------|--------------------|------------|
| 1. 給与収入 | 2. 自営収入 | 3. 恩給・公的年金 |
| 4. 生活保護等の公的扶助 | 5. 私的年金 | 6. 仕送り |
| 7. 地代・家賃収入 | 8. 株式による所得等、預貯金の利子 | 9. 収入はない |
| 10. その他 () | | |

問44 現在の暮らしの状況を経済的にみて、どのように感じていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|-----------|--------|
| 1. 苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. ゆとりがある | |

問45 あなたは収入を得る仕事をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 毎日(週5日以上) 仕事をしている | 2. 週3～4日程度仕事をしている |
| 3. 週1～2日程度仕事をしている | 4. 日数は少ないが時々仕事をしている |
| 5. 仕事をしていない | |

→問45-1 問45で「1」～「4」の仕事をしていると回答された方にお尋ねします。
働いている理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 生活費を得るため | 2. 小遣いを得るため |
| 3. 何もしないでいるより働いていたい | 4. 生きがいを感じるため |
| 5. 健康のため | 6. 仕事を通じて社会に役立ちたい |
| 7. 仕事仲間とのつきあいができるため | 8. その他 () |

→問45-1-1 問45で「1」～「4」の仕事をしていると回答された方にお尋ねします。
何歳まで働きたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 70歳まで | 2. 75歳まで |
| 3. 80歳まで | 4. 働けるうちはいつまでも |
| 5. その他 () | |

問45-2 問45で「5. 仕事をしていない」と回答された方にお尋ねします。
仕事をしたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 思っている | 2. 思っていない |
|----------|-----------|

すべての方にお伺いします

問46 シルバー人材センター※に登録したいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 現在、登録している | 2. 登録したいと思う |
| 3. 登録したいと思わない | 4. わからない |

※シルバー人材センター
60歳以上の方に働く機会を提供し、社会参加と生きがいを高めることを目的としています。

→問46-1 問46で「3. 登録したいと思わない」と回答された方にお尋ねします。
登録したいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. どこに申し込んだらよいかわからない | 2. 活動内容や実態がよくわからない |
| 3. 仕事をもっているため登録できない | |
| 4. 他の趣味活動のクラブ等に入っているため登録しようとは思わない | |
| 5. 興味が無い | 6. その他 () |

すべての方にお伺いします

問47 小牧市は、「地域活動(自治会活動や防犯活動など)やボランティア活動が活発なまち」だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問48 あなたは、地域活動や行事に参加していますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------------------------------|------------------------|-----------------|
| 1. 自治会(町内会)の行事 | 2. 子どもの行事 | 3. PTA活動 |
| 4. 地域3あい事業(地域住民のふれあい、学びあい、支えあいの活動事業) | | |
| 5. 婦人奉仕団の行事 | 6. 老人クラブの行事 | 7. ふれあい・いきいきサロン |
| 8. スポーツ活動 | 9. 防犯活動 | 10. 防災活動 |
| 11. 避難訓練 | 12. 体操教室 | 13. 神社や寺の行事 |
| 14. 地区のボランティア | 15. 困難を抱える人の見守りや支え合い活動 | |
| 16. その他 () | | |
| 17. 参加していない → [参加していない理由:] | | |

問49 あなたが、今後、やってみたいことはどんなことですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 働くこと | 2. 学習や教養を高めるための活動 |
| 3. スポーツ | 4. 趣味の活動 |
| 5. ボランティア※ | 6. 老人クラブ活動 |
| 7. 町内会、自治会等の活動 | 8. 町内会、自治会以外の地域での活動 |
| 9. 地域などでいろいろな人(子どもや高齢者、障がい者、外国人、生きづらさを感じている人などだれでも)が集えるたまり場づくりの支援 | |
| 10. 今もっている得意分野を子どもや地域の方のために役立てること
→具体的に () | |
| 11. その他 () | |
| 12. 特になし | |

※ボランティア

ボランティアセンター(ふれあいセンター内)と、こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」(ラピオ内)では、ボランティア活動をしたい人と、メンバーや参加者を募集している団体をマッチングすることで、ボランティア活動を後押ししています。



▲ボランティアセンター



▲こまき市民交流テラス
ワクティブこまき

問50 あなたは、老人クラブに加入していますか。(○は1つ)

1. 加入している 2. 加入していない

問50-1 問50で「2. 加入していない」と回答された方にお尋ねします。
老人クラブに加入していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 加入したいがどこに申し込んだらよいかわからない
2. 活動内容や実態がよくわからない
3. 知人が誰もいない
4. 「老人」と言われるのは抵抗がある
5. 仕事をもっているので加入できない
6. 他の趣味活動のクラブ等に加入しているので老人クラブに加入しようとは思わない
7. 興味が無い
8. 今はまだ加入したくない。もう少し年齢が上がったら検討する
9. その他 ()

すべての方にお伺いします

問51 あなたの住んでいる地域に必要な活動(課題)は何ですか。(○はいくつでも)

1. 高齢者の家事の援助 2. 高齢者の外出の援助
3. 高齢者の買い物の援助 4. ごみ出しなどの簡単な作業援助
5. 障がいのある人の家事の援助 6. 障がいのある人の外出の援助
7. ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯、障がい者などの世帯を見守る活動
8. 障がいのある子どもとない子どもとの交流の機会をつくる活動
9. 子どもにとっての安全な登下校と遊び場を提供する活動
10. 子育て中の親を支援する体制の整備
11. 子ども同士、親同士のふれあい活動
12. 中高年の健康維持の啓発を目的とした活動
13. 近所付き合いや異世代交流がすすむイベントの開催
14. 防犯に関する活動
15. 防災や災害救助に関する活動
16. 誰もが気軽に立ち寄ることができる居場所づくり(集いの場)
17. 空き教室や空き店舗を使って交流の場をつくる活動
18. その他 ()
19. 何も必要ない
20. わからない

問52 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
(○はそれぞれ1つ)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦町内会、自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問53 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動をおこなって、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問54 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動をおこなって、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問55 「こまき支え合いいきいきポイント制度[※]」についてお尋ねします。
この制度について、参加を希望しますか。(○は1つ)

1. 既に参加している 2. ぜひ参加したい 3. 時間があれば参加したい
4. 参加したくない 5. 参加できない 6. 制度を知らない
7. その他 ()

※こまき支え合いいきいきポイント制度

介護施設・サロン等で支援ボランティアとして活動される方を対象に、ポイントを付与する制度で、貯めたポイントは商品券で還元されます。

問66 あなたは「防災ガイドブック※」を見たことがありますか。(○は1つ)

1. いつでも見られるように手元にある
2. 見たことはある
3. 見たことがない

※防災ガイドブック

小牧市では、いつ起こるかわからない、地震、風水害、土砂災害などの自然災害に対し、市民1人ひとりが正しく理解し、適切な備えを進めることが大切であることから、「小牧市防災 ガイドブック」を作成しています。

それぞれがお住まいの地域の状況を確認し、できることから少しずつ取り組んでみてください。



問67 あなたはどのような自助活動（自分の身は自分で守る、日頃から備える行動）を行っていますか。(○はいくつでも)

1. テレビや新聞、ラジオ、インターネットなどで防災情報を確認している
2. 防災用品や備蓄品（水、食料品、懐中電灯など）を準備している
3. 防災用品や備蓄品（水、食料品、懐中電灯など）を定期的に確認している
4. 災害時や緊急時の連絡先を常に見える所に置いている
5. 災害時や緊急時の、家族との連絡方法や集合場所などを決めている
6. 災害時や緊急時に持ち出すものを準備している
7. 災害時に備えてタンスの固定や食器棚のものが飛び出さないような工夫をしている
8. 防災訓練や地域活動に参加するようにしている
9. 家族や友人、地域のひとと、地域のことや災害について情報交換するようにしている
10. 日頃から健康づくりを心がけている
11. 避難行動要支援者の登録※をしている
12. その他（ ）
13. 特に何もしていない

※避難行動要支援者の登録

災害時において自ら避難することが困難であり、避難の際に支援を要する方をあらかじめ登録してもらい、計画的に支援を行います。避難行動要支援者の登録の対象者は、

- A. 介護保険における要介護度3以上の認定者
- イ. 身体に障がいがある方(身体障害者手帳1～3級をお持ちの方)
- ウ. 知的障害がある方(療育手帳A、Bをお持ちの方) などです。

F 認知症や介護についてお尋ねします

問68 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○はい1つ)

1. はい
2. いいえ

問69 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○はい1つ)

1. はい
2. いいえ

問70 あなたは認知症の人の日常生活についてどのようなイメージを持っていますか。(○はいくつでも)

1. 認知症になっても工夫しながら、今まで暮らしてきた地域で今まで通り自立的に生活できる
2. 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
3. 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる
4. 認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
5. 認知症は恥ずかしい病気なので、診断されても隠して地域で生活していく人が多い
6. 認知症になると、症状が進行していき、なにもできなくなってしまう

問71 認知症の人にとって安心して希望を持って暮らせるまちは、どんなまちだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 認知症について偏見がなく、正しい理解が普及されている
2. 認知症のことを相談できる窓口・体制がある
3. その人に合ったサポート（医療や介護サービスなど）を受けることができる
4. 自分でできることは自分で行い、可能な限り住み慣れた地域で暮らすことができる
5. 見守りや声かけなど地域における支え合いがある
6. 認知症の人が社会での役割や生きがいを持って活動できる機会や場所がある

問72 自分や大切な人が認知症になったとしても、安心して、希望を持って暮らし続けることができるために地域の支えとして大切だと思うことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 話し相手
2. 声かけ、見守り
3. 外出時の付き添い
4. 家事などの手伝い
5. 気軽に立ち寄り交流できる場所
6. 地域の中での居場所
7. 災害時などの安否確認
8. スーパーやコンビニ、公共交通機関など、身近な機関の認知症への理解
9. 近隣住民の認知症への理解

問73 現在、あなたが生活する上で困っていることはありますか。（○はいいくつでも）

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 生活費などの金銭面 | 2. 住宅の構造 |
| 3. 福祉、介護サービスの利用 | 4. 隣近所や地域との関係 |
| 5. 悩みを気軽に相談できる人、場所 | 6. 買い物 |
| 7. 情報の入手 | 8. 食事 |
| 9. 病院や公共機関への外出 | 10. その他（ ） |
| 11. なし | |

問73-1 問73で「6. 買い物」と回答された方にお尋ねします。具体的にどのようなことにお困りですか。（○はいいくつでも）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 歩いて行ける程度の距離に店舗がない |
| 2. 公共交通を利用しても店舗に行きづらい |
| 3. 家族などがいるときにしか買い物に行けない |
| 4. 重いものやかさばる商品を持つのが大変 |
| 5. インターネットなどを利用して買物をしたいが使い方がわからない |
| 6. インターネットでの買い物はセキュリティ的に不安を感じる |
| 7. その他（ ） |

問73-2 問73で「9. 病院や公共機関への外出」と回答された方にお尋ねします。具体的にどのようなことにお困りですか。（○はいいくつでも）

- | |
|----------------------------|
| 1. 歩いて行ける範囲にない |
| 2. 公共交通を利用しても病院や公共機関に行きづらい |
| 3. 家族などがいるときにしか利用できない |
| 4. その他（ ） |

すべての方にお伺いします

問74 介護について、悩みを気軽に相談できる人や場所はありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問75 あなたは「地域包括支援センター※」を知っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|----------|----------------|-------------|
| 1. 知っている | 2. 言葉は聞いたことがある | 3. まったく知らない |
|----------|----------------|-------------|

※地域包括支援センター

健康や福祉、医療や生活、認知症に関することなどの相談を受ける他、高齢者の権利擁護、介護予防の推進、地域のネットワークづくり、認知症地域ケア向上の推進を行います。



G 介護保険サービス以外の福祉サービスについてお尋ねします

問76 小牧市には介護保険サービス以外に、次のような福祉サービスがあります。これらのサービスを知っていますか。また、利用したいと思いますか。

①から⑥の各サービスに対し、それぞれ該当する番号に○をつけてください。

（○は1つずつ）

※サービスによっては年齢などの制限があります。

福祉サービスの項目	周知状況		利用意向	
	1 知っている	2 知らない	A 利用したい	B 利用したくない
①家庭介護のためのハートフルケアセミナー 介護の知識・技能を修得するための講座	1	2	A	B
②家族介護用品の支給 （費用：月額約 6,000 円相当の利用券を交付） 在宅の要介護 3 以上の者を介護している家族介護者及び介護者のいない在宅のひとり暮らし要介護 3 以上の者に対して、介護用品を購入できる利用券を交付するサービス（生活保護世帯を除く。要介護 3 の場合、生計を一にする世帯全員が市民税非課税の方のみ）	1	2	A	B
③外出支援サービス（費用：運賃の一部を助成） 要介護 3 以上の者が医療機関または在宅福祉サービスなどの実施場所へ移動する際に、車いすリフト付タクシーの利用料金の一部を助成するサービス	1	2	A	B
④高齢者タクシー料金助成事業 （費用：運賃の一部を助成） 要介護 1 以上の高齢者の外出を促進するために、タクシーの初乗運賃相当額を助成するサービス（小牧市障害者交通料金助成者を除く）	1	2	A	B
⑤緊急通報システム装置設置 （費用：無料、電話料金は自己負担） 65 歳以上のひとり暮らしで重度身体障がい者、または重度身体障がい者、知的障がい者または要介護者と同居している高齢者に対し、急病などの緊急時に、簡単に緊急通報センターに通報できるよう、電話機に装置を設置するサービス	1	2	A	B
⑥「食」の自立支援事業（配食サービス） （費用：月～金曜日の最大 5 回。1 食 350 円） 65 歳以上のひとり暮らし高齢者及び 65 歳以上の高齢者のみ世帯の方に昼食（普通食）を配達するサービス。（安否確認も兼ねています。）	1	2	A	B

H 成年後見制度についてお尋ねします

問77 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条約※について知っていますか。

(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない 3. わからない

※子どもの権利条約

1989年11月20日、国連総会において採択された条約で、子ども(18歳未満の人)が守られる対象であるだけでなく、権利をもつ主体であることを明確にしました。

問78 人権教育・啓発に関する基本計画の中で、「すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会を実現するため、「国民一人一人の人権の尊重の精神の涵養を図る」ことが不可欠とされていますが、あなたは「あなた自身の人権が守られている」と思いますか。(○は1つ)

1. 守られていると思う 2. 守られていないと思う 3. わからない

問79 あなたは、あなた自身の「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)※」についてご家族と話し合っていますか。(○は1つ)

1. 話し合っている(話し合った) 2. 知っているが、話し合っていない
3. 知らない 4. わからない

※ACP(アドバンス・ケア・プランニング)

人生の最終段階における医療・ケアの方針や、生き方を家族などと日頃から話し合い共有することです。

問80 あなたがもし判断能力を失ってしまった場合、あなたの医療・介護などの希望を代わりに伝えてくれる人はいますか。(○は1つ)

1. いる 2. いない 3. わからない

問81 判断能力の不十分な方々の権利を擁護する「成年後見制度※」を知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない 3. 利用している

※成年後見制度

判断能力が不十分な方々の権利を擁護するため、財産処分や管理など法律行為に関する援助を行う制度です。

→問81-1 問81で「1. 知っている」「2. 知らない」と回答された方にお尋ねします。成年後見制度を今後、利用したいと思いますか。(○は1つ)

1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない

→問81-1-1 問81-1で「1. 利用したい」と回答された方にお尋ねします。支援してくれる後見人はどのような方を希望されますか。(○は1つ)

1. 親族 2. 弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職 3. 市民後見人
4. その他()

すべての方にお伺いします

問82 令和6年度に、小牧市に市民後見人※が誕生したことを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

※市民後見人

弁護士や司法書士などの資格をもたない、親族以外の市民による成年後見人等

問83 成年後見制度の相談や利用支援などを行う「尾張北部権利擁護支援センター(ふれあいセンター内)」を知っていますか(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

※尾張北部権利擁護支援センター

小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町が共同で設立した機関で、成年後見制度の利用が必要な方を適切に制度につなげるよう行政、他の機関と協力して活動しています。



問84 あなたは、ちょっとした家事(買い物、ごみ出し、電球交換、庭の草取り、書類整理、生活費の管理)を行う人(家族や友人等)がいないために困ったことがありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

問85 あなたは、保証人や緊急連絡先となる人がいないために、賃貸住宅への入居や、病院への入院、施設への入所ができないことで困ったことがありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

問86 あなたは、あなたが亡くなったあとの手続きを行う人がいないために不安に感じることがありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない 3. 考えたことがない

I 保健・福祉・介護の制度全般についてお尋ねします

問87 保健・福祉・介護の制度全般について要望などがございましたら、ご自由に ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、**1月9日(金)**までに
ポストに投函してください。